



### 凡例

**1. 浸水域**

- 昭和41年(1966)6月降雨(台風4号)による浸水域
- 昭和47年(1972)7月降雨(台風6号)による浸水域
- 昭和49年(1974)7月降雨(台風6号)による浸水域
- 昭和51年(1976)9月降雨による浸水域
- 昭和57年(1982)9月降雨による浸水域
- 2時期の浸水域が重複する箇所
- 3時期の浸水域が重複する箇所

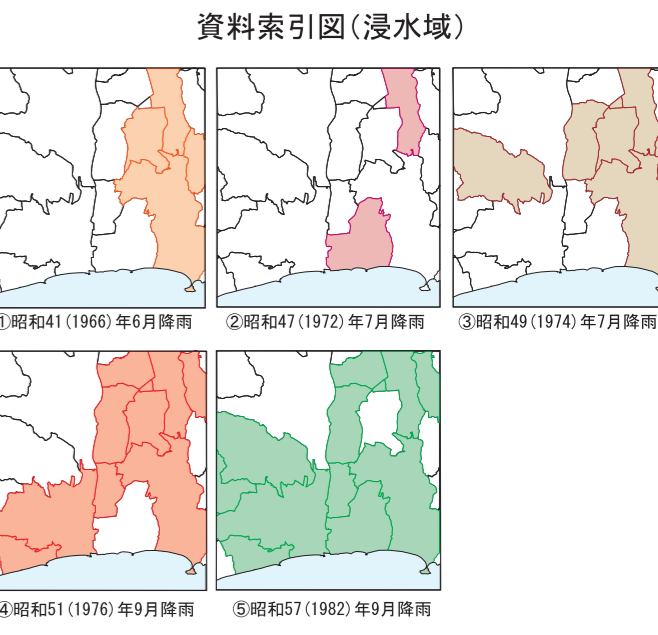
**2. かけ崩れ発生箇所**

- 昭和33年(1958)9月降雨(台風22号)
- 昭和41年(1966)6月降雨(台風4号)
- 昭和47年(1972)7月降雨(台風6号)
- 昭和49年(1974)7月降雨(台風6号)
- 昭和51年(1976)9月降雨(台風17号)
- 昭和57年(1982)9月降雨(台風18号)
- 昭和41年(1966)6月降雨(台風4号)による山崩れ発生箇所

**3. 土石流発生箇所**

- T129 土石流発生地点

**【資料】**  
 本図以下資料をもとに作成した。  
 堤川流域浸水実況図(神奈川県土木部、1984)  
 鶴見川流域浸水実況図(鶴見川流域総合治水対策協議会、1981)  
 神奈川県自然災害履歴図(神奈川県環境部、1988)  
 神奈川県アボグマップ風災地区(神奈川県環境部、1989)  
 神奈川県アボグマップ風災地区(神奈川県環境部、1989)  
 神奈川県土砂災害リスクマップ(神奈川県環境部、2010)GISデータ



### 摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
- 作業機関 株式会社八州
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成9年修正
- 対応する二次メッシュコード 533902.533903.533912.533913.523972.523973

**行政区画**

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

( )内は所属20万分1図の図名

**索引図**

上野原	八王子	東京西南部
横浜	横浜	横浜
小田原	平塚	横浜東部
熱海		三崎

神奈川県  
 1. 斐川郡 2. 厚木市 3. 相模原市 4. 座間市  
 5. 大和市 6. 横浜市 7. 伊勢原市 8. 海老名市  
 9. 綾瀬市 10. 秦野市 11. 足柄上郡 12. 平塚市  
 13. 高座郡 14. 茅ヶ崎市 15. 藤沢市 16. 鎌倉市  
 17. 中部  
 東京都  
 18. 町田市

この地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平成22案地、第703号)